

# なかよし

天童中部小学校

いちょう学級だより

R 4 , 1 1 . 2 8

No.22

## 心を一つにして

先日、4、5年生の合唱の学習発表会がありました。どちらの学年も素晴らしい合唱を創り上げていました。発表会までの5年生の様子をお伝えします。

初めに学習発表会で合唱をすることが決まったことを伝えた時、「歌うのが楽しみ」「ちょっと心配。やりたくないなあ」などそれぞれの思いを抱いていました。合唱への意欲を高めようと、いちょう学級でも、今回歌う『南風』と『マイバラード』をみんなで聴いたり、歌詞を確かめたりしてきました。初めの頃は、曲を流しても特に関心を示す様子も見られませんでした。

ある日のオアシスランドでの出来事です。畑での作業中『マイバラード』の鼻歌が聞こえました。歌っていたのは、「やりたくないなあ」と言っていたAさんです。Aさんの鼻歌につられ、みんなも『マイバラード』を歌い始めました。合唱に対してさまざまな思いを持っていた子どもたちの心が、初めて合唱に向かっていると感じた瞬間でした。

また、歌いたい気持ちはあるが気分が乗らなかった時は、周りの子がAさんに「練習に行こう。」と優しく声をかける姿も見られました。そのAさんも全体練習が始まる頃には、音が外れないように気をつけて歌えるようになってきました。

合唱は一人で創れるものではありません。指揮者や伴奏者、同じパート、違うパートを歌う人達、それを支えてくれる人がいて初めて出来上がります。まわりの子どもたちと「心を一つに」した経験は、合唱への意欲を高めるだけでなく、思いやりの心を育むきっかけになるものだと感じました。これからも仲間と「心の繋がり」を感じられるような経験や機会を大切にしていきたいと思います。

お忙しい中参観くださりありがとうございました。

